

平成25年度  
事業報告書  
(概要版)

(自) 平成25年4月 1日

(至) 平成26年3月31日

# 目 次

平成25年度事業概要	1
I. 法人運営部門	2
1 役員会開催状況	
2 評議員会開催状況	
3 監査状況	
4 苦情の受付及び解決状況	
II. 地域福祉活動推進部門	2～13
1 民生委員・児童委員活動支援事業	
2 地域福祉活動計画策定事業	
3 ボランティアセンター事業	
4 小地域ネットワーク活動	
5 福祉教育・啓発活動	
6 地域子育て支援センター事業	
7 各種福祉団体支援事業	
8 共同募金配分金事業	
III. 福祉サービス利用支援部門	13～16
1 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）	
2 生活福祉資金貸付事業	
3 福祉資金（小口）貸付事業	
4 住民の福祉活動の推進・支援	
5 祭壇貸付事業〈特別会計〉	
6 総合相談事業	
7 健康・生きがい促進運営事業	
8 三瀬地域巡回バス運営事業	
9 放課後児童クラブ事業	
10 老人福祉センター等運営事業	
11 佐賀市立母子生活支援施設「高木園」運営事業	
12 松梅児童館運営事業	
13 佐賀市産業振興会館管理事業	
14 佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業	
15 佐賀市久保田総合センター管理事業	
IV. 在宅福祉サービス部門	16～17
1 居宅介護支援事業	
2 訪問介護事業	
3 通所介護事業	
4 富士地区コミュニティバス実験運行事業（富士地区高齢者憩いの家事業）	
5 身体障がい者居宅介護支援事業	
6 外出支援事業	
7 その他の事業	
V. その他の事業	18～19
1 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力	
2 日本赤十字社事業の推進	
VI. 決算の概要	20

## 平成25年度事業概要

地域社会や家庭の様相は、少子・高齢化の進行や働き方などの生活様式の変化に伴って大きく変容してきております。経済情勢や雇用環境には少しずつ明るさが見えてきていますが、経済的困窮や低所得の問題、虐待や悪質商法などの問題など、地域における生活課題は深刻化・複雑化しています。

誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを使命とする社会福祉協議会は、こうした今日的な地域福祉の課題を受け止め、「第二期佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の基本理念である「みんなが参加、みんなが福祉、みんなの安心、笑顔が輝く佐賀のまち」の達成のために、佐賀市をはじめ校区社会福祉協議会、民生委員児童委員、自治会協議会、ボランティア、地域の各種団体や福祉団体などとの連携を密にし、基本目標である

- ① 人的ネットワークづくり
- ② 健康で安心して暮らせるまちづくり
- ③ 充実した福祉サービスの仕組みづくり

に取り組み、そこに暮らす人々がお互いに「助け合い、支え合う」地域福祉の推進のために、本所・支所・各センター・事業所一丸となって事業に取り組みました。

東日本大震災の被災者支援についても、復興のために佐賀県共同募金会・日本赤十字社佐賀県支部と協力しながら、継続した支援活動を続けてまいりました。また、佐賀市が大規模な災害にみまわれた場合の行動マニュアルとなる、「佐賀市社協災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」を基に訓練を実施するとともに、佐賀市と「災害ボランティアセンターの設置等に関する協定」を結ぶことができました。

※共同募金の配分金充当事業については【共募配分】、歳末たすけあい配分金充当事業については【歳末配分】と表記しています。

## I. 法人運営部門

### 1 役員会開催状況 (159,000 円)

理事会 第1回：平成25年5月29日 第2回：平成25年7月1日  
第3回：平成25年12月26日 第4回：平成26年3月26日

### 2 評議員会開催状況 (324,000 円)

評議員会 第1回：平成25年5月29日 第2回：平成25年6月21日  
第3回：平成25年7月1日 第4回：平成25年12月26日  
第5回：平成26年3月26日

### 3 監査状況 (36,000 円)

(1) 平成24年度事業・会計監査 平成25年5月 9・14・15・16日

### 4 苦情の受付及び解決状況 (12,000 円)

苦情解決システム管理要綱に基づき、利用者等からの苦情について適切な解決を図った。

(対応件数：2件)

## II. 地域福祉活動推進部門

### 1 民生委員・児童委員活動支援事業 (509,000 円)

住民の立場に立って相談に応じるとともに援助を行い、広く住民の福祉にかかわり地域福祉活動の推進を行っている市内の民生委員児童委員の活動支援・協力を行った。

#### (1) 地区民生委員児童委員協議会

所管事項についての伝達・依頼とともに業務遂行上必要な意見交換を行うため、市とともに市内26地区の同協議会へ出席した。(毎月5日～15日)

#### (2) 佐賀市民生委員児童委員連絡協議会会長会

市とともに主要関連事項の説明、又は意見交換を行うため出席した。(毎月25日)

### 2 地域福祉活動計画策定事業 (54,397 円)

「佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の第二期計画策定後3年が経過したことに伴い、佐賀市及び地域住民・福祉団体・ボランティア団体・学識経験者等からなる委員会に計画の進捗状況の報告を行った。

### 3 ボランティアセンター事業 (2,306,426 円)

ボランティア活動の基盤強化を重点に、ボランティア(個人・グループ)の育成援助並びに地域のニーズ把握に努めるとともに、情報の提供及び各種講座・行事等を開催し、市民のボランティア意識高揚と、ボランティア活動への参加を促した。

#### (1) 活動基盤整備事業

①ボランティアコーディネート機能の強化

②ボランティアセンター運営委員会の開催

第1回 平成25年6月28日 第2回 平成25年9月11日

第3回 平成25年12月11日 第4回 平成26年3月12日

③人材リストへの登録団体募集

○登録団体 24団体 ○個人登録者 7人

## (2) 啓発推進事業

- ①ボランティア情報の提供

## (3) 養成研修事業

- ①地域子育て支援ボランティア養成講座

公開講座 平成25年9月30日

子育て支援ボランティア講座 平成25年10月30日、11月6日

平成25年11月25日、12月2日

- ②地域ボランティア養成講座

P.6(8)見守りネットワーク事業①見守り体制に向けた研修会(地域見守りボランティア養成講座)として実施

## (4) 災害時のボランティアへの取り組み

- ①「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」の見直し
- ②災害ボランティアセンター研修会の開催  
平成26年3月8日 災害ボランティアセンター設置訓練
- ③「佐賀市災害ボランティアセンターの設置等に関する協定書」の締結
- ④災害関係研修への参加
- ⑤佐賀県防災士会との連携

## (5) 団体活動の支援

- ①ボランティア活動保険の受付

加入受付 111団体・10名 事故申請6件

- ②ボランティア活動への助成

福祉活動の振興を図るため、佐賀市を拠点に社会福祉事業を行っているボランティア団体等に対して、活動に要する経費の一部を助成した。

ボランティア団体 55団体 ボランティア連絡[推進]協議会 9団体

- ③学校ボランティア育成事業

社会福祉への理解と関心を深め、ボランティア精神を育むことを目的に、学校における取り組みに対して助成を行った(市内小・中・高校が対象)。

小学校:13校、中学校:5校、高校:1校

## (6) その他の支援の事業

- ①24時間テレビチャリティー募金活動等への支援

- ②各ボランティア連絡(推進)協議会・ボランティア団体等との連携

各ボランティア連絡(推進)協議会やボランティア団体が開催する事業・研修会・定例会等への協力・連携を行った。

- ③キッズスタッフへの支援 川副 <新規>

青少年のボランティア育成を目的に、川副児童館と協働して登録ボランティア「キッズスタッフ」を育成した。

## 4 小地域ネットワーク活動

### (1) ちょこっとボランティア推進事業

高齢者や障がい者が地域で日常生活を送るうえで「ちょっと誰かに手伝ってもらいたい・お願いしたい」という要望を身近で気軽に頼める地域の助け合いネットワークづくりを推進した。

(19校区における進捗状況)

年度	実施中	実施予定	検討中
25年度	9	2	8

### (2) 校区社会福祉協議会活動の推進・支援(10,599,512円)

「自分たちの地域の福祉課題は、まず自分たち自身で取り組もう。」という住民意識をもとに、小地

域福祉活動を担う基礎組織として設置されている市内19校区の校区社会福祉協議会に対し支援と協力を行った。

①区社会福祉協議会運営費助成（5,320,000円）【共募配分（一部）】

各校区社会福祉協議会の運営・活動を支援するために、佐賀市と協調して助成を行った。

②校区社会福祉協議会会長会及び役員会の開催

各校区社会福祉協議会間の連絡調整のため、会長会を4回、役員会を6回開催し、情報交換を図った。

③校区社会福祉協議会役員研修（905,512円）

校区社会福祉協議会活動の充実と活性化を図るため、県内外の先進地の地区社会福祉協議会役員との交流研修等を実施し、事業の強化・促進を図るとともに、役員「地域づくり」に対する意識を高めた。

開催日 平成25年11月6日～7日、平成26年1月20日

④年末・年始地域福祉交流事業（4,374,000円）【歳末配分】

各校区社会福祉協議会が自らの福祉課題に応じて行う年末・年始の事業に対し、助成を行った。

地区名	事業内容	助成額(円)
勸興	ひとり暮らし高齢者への年賀状 勸興まちの駅ふれあい事業 ふれあい親子しめ縄づくり・餅つき大会	171,000
循誘	循誘ふるさと祭り もうすぐ正月祭	239,000
日新	しめ縄づくりとぶた汁会 日新クリスマスライトファンタジー 独居高齢者へ年賀状発送 高齢者新年食事会	327,000
赤松	ひとり暮らし高齢者のふれあいの集い 鯨の門まつり 餅つき・しめ縄づくり ひとり暮らし高齢者への年賀状 ご近所見守り事業	345,000
神野	第5回カブトムシ大会 ひとり暮らし高齢者交流会 ひとり暮らし高齢者料理教室 神野校区ふれあいサロンスタッフ交流会 ひとり暮らし高齢者へのクリスマスプレゼント配布 高齢者男性料理教室	266,000
西与賀	西与賀小学校しめ縄づくり教室 ひとり暮らし高齢者ふれあいの集い	185,000
嘉瀬	ふれあい異世代交流（どようひろば） 異世代交流事業指導者講習会（しめ縄づくり） ふれあい異世代交流事業（しめ縄づくり・ふれあいもちつき）	155,000
巨勢	巨勢校区社協グラウンドゴルフ大会 餅つき・しめ縄づくり 巨勢小学校昔遊び	144,000
兵庫	友愛・兵庫の集い	183,000
高木瀬	しめ縄づくりと豚汁の会 三世代交流事業 高齢者への迎春しめ縄プレゼント こんにちは赤ちゃんプレゼント 高齢者への年賀状配布	576,000
北川副	ふれあいの集い（2回開催） しめ縄づくり・友愛年賀状 もちつき大会 ふれあい冬祭り 高齢者スポーツ大会	285,000

本 庄	本庄校区ふれあい「しめ縄づくり・餅つき大会」	258,000
鍋 島	第4回きらめきフェスタ・地域交流餅つき大会 中学生サンタがやってくる パパと作ろうクリスマスケーキ 防災キャンプin鍋島 鍋島町区駅伝大会ふれあいロードレース 防災・減災のための救急救命講座	261,000
金 立	ふれあいの集い	123,000
久保泉	ほんげんぎょう 餅つき大会	72,000
蓮 池	蓮池校区「こども冬まつり」(石窯あそび・みんなで昼食会・しめ縄づくり・折り紙教室で遊ぼう)	57,000
新 栄	新栄校区年末福祉交流餅つき大会 新栄校区ボランティア合宿訓練 新栄校区高齢者へ年賀状配布	235,000
若 楠	神野北自治会 G・Sふれあいの集い 若楠ほんげんぎょう 若宮餅つき大会 若楠ぜんざい会 県営高木団地自治会主催ふれあいもちつき大会 下高木こどももぐら打ち 八丁畷自治会もちつき大会	267,000
開 成	三世代グラウンドゴルフ大会 校区ボランティア主催 年賀はがき・餅配布 じいちゃん・ばあちゃんとチビっ子のふれあいデー	225,000
合 計		4,374,000

### (3) 高齢者サロン事業 (17,844,745 円)

地域住民の自主的な参加と協力のもと、家に閉じこもりがちな高齢者やひとり暮らしの高齢者等に、地域の施設（地区公民館、集会所等）を活用し、社会的孤立感の解消及び自立生活の向上を目的に実施されるサロンに対し運営費の助成を行い、併せてサロン設立や運営の指導等を行った。

サロン数	開催数	参加者数	助成額(円)
211	4,012	66,666	16,041,550

◎サロン遊具貸出状況

◎高齢者ふれあいサロン実践者研修会

◎高齢者ふれあいサロン事業説明会

### (4) 在宅高齢者会食会助成事業 (1,661,800 円) 【共募配分】 【歳末配分】

地域の高齢者が公民館等に一堂に会し、食事等の提供を通じて、地域づくりの見守り活動に向けた「気づき」・「実践」の場となることを目的に地区社会福祉協議会等が行う会食会に対して助成金を交付した。

地区数	実施団体数	開催数(回)	参加者数(人)	助成額(円)
15	21	66	5,880	1,661,800

### (5) 災害時要援護者避難支援対策事業 (1,732,273 円)

佐賀市と協働し災害時に避難支援を要する高齢者等（災害時要援護者）に対し、迅速な安否確認、避難支援行動に取り組めるよう、地域支援団体（自治会、民生委員児童委員、校区社協など）の協力を得て、災害時要援護者の登録推進や訓練等を行った。

○佐賀市総合防災訓練 平成25年9月28日

○情報伝達訓練 平成26年3月15日

要援護者登録数（平成26年3月末現在）

（単位：人）

高齢者	障がい者・難病患者等	計
1,674	204	1,878

**(6) 年末地域ふれあいまつり事業助成** (41,260 円)【歳末配分】 **大和**

各小学校の育友会 (P T A) が中心となり実施される年末の「地域ふれあいまつり」に対し、助成を行った。

**(7) 高齢者ふれあい会食会助成事業** (367,990 円)【歳末配分】 **大和**

大和地区民生委員児童委員協議会が中心となり自治会、食生活改善推進協議会、地域ボランティアの協力のもと開催される年末年始の交流事業に対し、助成を行うことで、地域での特性を活かした住民同士の交流を深めることができた。

**(8) 見守りネットワーク事業**

①見守り体制に向けた研修会 (地域見守りボランティア養成講座) (830,000 円)

平成23年度から取り組んでいる「ちょこっとボランティア事業」や今年度から始まる「ご近所見守り事業」の中で活躍できるボランティアを養成した。

4回開催 平成25年7月2日、7月4日、12月3日・4日

②小地域見守り活動事業 (341,386 円)【共募配分】

自分の地域で安心して暮らせるように高齢者への見守り及び声かけを行う「ご近所見守り事業」並びに「福祉協力員」「ちょこっとボランティア」等の活動のなかで、見守り活動を行われている方が安心して活動が行われるようにボランティア活動保険に加入し、支援した。

③緊急連絡カードの整備 **富士**

民生委員児童委員の協力を得て、緊急時に備え、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯の実態を把握するとともに、対象者に緊急連絡カード等の配布を行った。対象者 116名

④一人暮らし高齢者見守り事業 (23,732 円)【共募配分 (一部)】 **富士**

小地域を単位に関係機関の協力体制のもと会食会を開き、福祉への関心を高めると共に高齢者問題への認識を深め、一人暮らし高齢者を見守る体制の構築を図った。

⑤銭太鼓養成 **富士**

老人クラブの協力を得て、高齢者の生きがい作りの目的で、積極的に施設訪問やイベント出演、子ども達との次世代交流など介護予防の推進を図った。

**(9) 健康づくり促進事業** (877,408 円)

①地域高齢者生活支援事業 (84,394 円)【共募配分】 **諸富**

高齢者の介護予防、健康に対する意識の向上を目的として、血圧測定や健康チェック、保健師による講話、軽運動等を実施した。

②高齢者支援講習会 (26,513 円) **東与賀**

高齢者が、習得した知識や技術を地域でのサロン事業や会合時に活用していただくことを目的に講習会を実施し各サロンで活用された。

③健康体操教室 **東与賀**

高齢者を対象に「NPO法人ふれあい館」と協働し、自らの体力に合った運動の紹介、体操、健康指導、栄養指導、健康管理等を行った。

④出てこん場事業 (146,944 円) **富士**

コミュニティバス利用者を対象に専門の関係機関及びボランティアとの連携により、介護予防や生きがいづくりを支援した。

⑤技能ボランティア養成講座 (325,003 円)

- ・絵手紙ボランティア養成講座 (年6回) **東与賀** **久保田**
- ・折り紙ボランティア養成講座 (年4回) **東与賀** (年6回) **久保田**
- ・レクリエーション指導者養成講座 (年6回) **久保田**
- ・男の工芸教室 (年4回) **久保田**

⑥布のおもちゃ作り人材育成 (294,554 円)【共募配分】 **川副**

乳幼児が安全で、安心して遊べる「布のおもちゃ」等を補修・作製できる人材を育成し、子育て支援の輪を広げることを目的に実施した。



⑦ふれあいサークル 三瀬

心や体に障がいがある方を対象に、ものづくりや会話を通じて生活意欲をとり戻し、閉じこもりの解消を図った。

**(10) 高齢者相互交流事業**

①地域探訪会 (313,919円) 諸富 三瀬 東与賀 久保田

外出の機会が少ない高齢者に外出の機会を提供し、ボランティアの協力により参加者相互のふれあいを行い、閉じこもり予防を図った。

②楽しい生け花教室 (30,612円) 三瀬

地域の方を講師に身近な野の花を利用した教室を実施することで、高齢者が気軽に集うことができる場を提供し、同世代とふれあうことで閉じこもり防止につながった。

**(11) 高齢者等食育推進事業 (223,116円)**

①ふれあい食事教室 (135,134円) 三瀬

高齢者が、地元産の食材を使った料理教室に参加することで、身近な食材のよさや調理法を学び、参加者同士の会話を通して閉じこもり防止や生活意欲の向上を図った。

②男専科事業 (72,558円) 三瀬

男性が元気で長生き出来るように地場食材の調理や加工(蕎麦打ち・わら細工)を学び、生活意欲の向上を図った。

③高齢者食生活支援事業 (15,424円) 東与賀 **【共募配分】**

高齢者が食事を楽しめるよう、食の改善を図るとともに生活の質・維持向上のために老人クラブと協働で料理教室を実施する。また、食育に関する取り組みを普及し教室を通して互いに繋がり、日々の生活に潤いを持てるように食生活を支援した。

**(12) ふれあいチャレンジ塾 (231,255円)**

①富士地区 (103,230円) **【共募配分 (一部)】** 富士

「人とふれあう喜び」「地域を知る喜び」「季節を体感する喜び」を子どもと地域の大人(ボランティア支援者)が工夫や挑戦をともに楽しみながら、世代間の交流を深めることを目的に実施した。

②三瀬地区 (128,025円) **【共募配分 (一部)】** 三瀬

子ども達が世代を超えた地域の方々とのふれあいを通じて、ふるさとを愛し思いやりの心を持ち、何事にもチャレンジする心を育んだ。

**(13) 一輪車育成 (75,971円) 富士**

一輪車演技を通じて児童の健全育成及びチームプレーによる連帯感や社会性を養い、また、地域のイベントへの出演や施設訪問により「思いやりの心」を育て、児童のみならず、保護者に福祉施設の特性を知ってもらうために支援を行った。

**(14) 世代間交流事業 (397,955円)**

①ふれあい会食会 **【共募配分 (一部)】** 川副 東与賀 久保田

(川副) ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の方々が、民生委員児童委員や高齢者関係機関の職員、ボランティアと会し、日々の生活等の不安や困り事を話す機会を設け、孤独感の解消や閉じこもりの予防を図るとともに、地域課題について話し合う場を持つことを目的に実施した。

(東与賀) 『ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯の会食交流会』世代間の交流と併せて、市保健師・栄養士による健康相談や栄養指導等を実施することで、健康で自立した生活の継続が図れるよう支援した。

(久保田) 『ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯のふれあい会食会』外出の機会が少ない高齢者と園児、児童や育児サークル等との世代間の交流により、在宅高齢者の孤独感の解消、閉じこもり予防や地域コミュニティの向上を図った。

②地域ふれあい交流事業 [P.75, 77] **【共募配分】** 川副 久保田

(川副) 夏祭りやグラウンドゴルフ、田植え体験、ウォーキング&交流会等をとおして、高齢者や児童、障がい者や地域住民が、同じ目的・目標に向けてお互いに協力する場を提供し、地域の活

方向上のために交流を図った。

(久保田)『世代間交流事業』高齢者と子どもと一緒に楽しめる身近なスポーツを通してふれあい、児童の健全育成と高齢者の健康な心身の養成を図ることで、明るい地域社会づくりを目指し実施した。

#### (15) 施設・地域交流事業 (262,461円)

##### ①施設の夏祭り支援 富士

高齢者や障がい者の施設の利用者と地域住民との交流を深めることを目的に、ボランティアや地域住民の協力のもと夏祭りを支援した。

##### ②ふれあい夏祭り支援 (50,000円) 東与賀

障がい者福祉施設と地域住民との交流を深め、施設と一体となってイベントを開催・参加を促すことにより、施設利用者への理解を深めるとともに、障がい者福祉の向上を図る。

併せて、ボランティア団体等に協力を促し、より一層の充実を目指した。

##### ③障がい児との交流会 (159,556円)【共募配分・歳末配分】 諸富 東与賀

障がい児及び保護者の自立と社会参加の促進を図ることを目的に、障がい児をもつ親の会と一体となってイベントを開催することで障がい児と地域住民との交流を深めた。

##### ④障がい者施設交流事業 (50,105円)【歳末配分】 久保田

小規模作業所利用者及び家族と民生委員児童委員や地域住民との親睦と融和を図り、施設と一体となってクリスマス交流会を開催することにより、障がい者への理解を深めるとともに、地域との連携を深めた。

##### ⑤干潟(シチメンソウヤード)清掃活動 (2,800円) 東与賀

自然保護・環境保護の視点から、稀少植物シチメンソウヤードの清掃活動をボランティア推進協議会、佐賀南ロータリークラブと協働して、ボランティアの充実を図る為に住民参加のもと実施した。

#### (16) 歳末地域交流事業 (820,590円)

##### ①世代間交流しめ縄づくり【歳末配分】 三瀬 川副 久保田

地域の高齢者と児童が、しめ縄づくりをとおして交流を深めるとともに、地域コミュニティ(地域力)の向上を図った。併せて、出来上がった「しめ縄」をひとり暮らし高齢者に届け交流した。

##### ②世代間交流餅つき会【歳末配分】 諸富 富士 三瀬 川副

餅つきをとおして、高齢者や児童、地域住民が世代を越えた交流を深めるとともに、障がいをもつ方々と地域住民の交流を図り、地域コミュニティの向上を図った。

##### ③高齢者世帯会食交流会 (86,093円)【歳末配分】 東与賀

外出の機会が少ない高齢者が一堂に会し、ゲームや余興等の交流を図りながら、健康相談・栄養指導を実施することにより、高齢者の孤独感解消や自立生活の一助とすることを目的に実施した。

##### ④年末年始訪問事業 (14,105円)【歳末配分】 久保田

折紙講座受講者が作成した折紙を、会食会時にプレゼントとして渡すことにより、住民相互の交流を図る。また、絵手紙講座受講者の協力を得て、出来上がった作品を年賀状として送付し、高齢者と地域との交流を深めた。

### 5 福祉教育・啓発活動 (1,801,291円)

#### (1) 福祉体験学習指導者派遣事業 (976,202円)【共募配分】

地域・学校等で開催される福祉総合学習(車椅子介助・アイマスク体験・高齢者疑似体験等)が適切な指導により実施されるよう、経験・指導力を備えた指導者(クローバーの会)を派遣した。

種 別	延講座数 (回)	派遣校数 (校)	派遣先
アイマスク指導	107	19	循誘小、神野小、兵庫小、高木瀬小、北川副小、鍋島小、新栄小、開成小、諸富北小、諸富南小、春日小、川上小、西川副小、大詫間小、東与賀小、成章中、城南中、金泉中、致遠館中、佐賀北高、佐賀銀行
疑似体験指導	125	17	
車椅子指導	72	18	
事前協議	40	21	
合 計	344		

## (2) 実習生の受け入れ

これからの社会福祉を担う学生に社会福祉専門職に求められる姿勢、態度、援助技術を身につける実地教育の場を提供し、社会福祉の増進に繋がるよう指導・育成を行った。

## (3) 社協だより“愛・あい”の発行、ホームページの更新 (4,403,614円)

社会福祉協議会の事業を広く市民に知らせ、また理解と協力を求めるため、年4回(春・夏・秋・新春号)市内全世帯及び事業所に配布した。また、パソコン点訳ボランティア「麦の会」の協力により、点訳版を作成し市内の視覚障がい者で希望する方に配布した。

さらに新しい情報を提供するため、定期的にホームページを更新した。

### ①社協だより“愛・あい”の発行

1回の発行部数102,400部(宅配) 点字版22部(郵送)

### ②佐賀市社協ウェブページ(ホームページ)の運営

## (4) 諸富支所だよりの発行 諸富

諸富支所が行う事業並びに地域活動を紹介し、地域との一体化を図りつつ、社会福祉協議会活動の理解や地域活動の活性化を図るため諸富地区全世帯に回覧した。

## (5) 第9回佐賀市社会福祉大会の開催 (775,206円)

市内の福祉関係者が一堂に会し、今後の福祉活動推進の意識を高めるとともに、永年社会福祉に功労のあった者を表彰し、その功績を讃え社会福祉事業の振興発展を目的に開催した。

開催日 平成26年2月19日

## (6) 被介護者体験研修 (49,925円) 川副

住み慣れた場所で安心して生活できる協力体制を作るため、言葉かけの重要性を再認識できる研修会を開催した。

## (7) 大人の福祉体験学習 (1,980円) 久保田

介護に直面する前に、福祉についての体験をすることによって、家族介護に対する精神的な負担軽減を図るために実施した。

## 6 地域子育て支援センター事業 (6,831,107円)【共募配分(一部)】

同年代の子どもを持つ親が親子でふれあうことのできる「ひろば型」の子育て支援センターを設置し、あわせて広場を支える地域住民の助けあい・支えあい活動の充実を図ることで、地域で子どもが健やかに育つよう支援した。

諸富支所を基幹とし、佐賀市全域に出張ひろばを配置し事業推進を図った。

### (1) 子育て親子への交流の場の提供と交流の促進

#### ①つどいの場の提供

親子が気軽に自由に利用できる場として「つどいの広場」を開設した。 (単位:人)

つどいの広場	開館日数	乳幼児数 (延数)	保護者数 (延数)	ボランティア数 (延数)
諸富ふれあい広場	239	5,052	3,873	165
ふれあいるーむ	245	109	104	48

大和まほろば広場	97	285	316	38
みつせスマイルキッズ広場	12	112	85	82
むつごろう文庫	23	408	439	41
よかっこ広場	24	64	59	22

②子育てサロンの開催

子育てサークルによる「子育てサロン」を行うことにより、子育て親子の交流を図った。(単位：人)

サロン名	実施回数	実施内容	乳幼児数 (延数)	保護者数 (延数)	ボランティア数 (延数)
赤ちゃん広場	12回	乳児対象の発育相談とわらべ唄	158	154	—
かすたねっとサロン	13回	作物の育成・収穫、季節行事を取り入れたおもちゃづくりや遊び	401	310	138
にこにこ広場	11回	アパマン体操、ふれあい遊び	233	184	30
絵本の広場	11回	絵本の読み聞かせ	111	86	22
布おもちゃで遊ぼう	11回	布遊具を使ったふれあい遊び	152	110	31
昔遊び	12回	お手玉遊び・手遊び等ふれあい遊び	144	104	21
あつまろっと広場	3回	スタッフによるふれあい交流	82	58	10
まほろばひろば	23回	出張ひろば、いもほり、運動会、カリココンサート、りんご狩り、味噌づくり、おひな様づくり、ハンドベルコンサートなど	178	202	51
音と遊ぼう	12回	音楽リズム	152	164	27
赤ちゃん広場	6回	乳幼児の発育相談(保健師)	27	27	6
おはなしの部屋	7回	絵本の読み聞かせ	46	46	19
ベビーマッサージ	4回	ベビーマッサージ(ハハ編：1回)	79	68	4
まほろばサロン	4回	マジック&アートバルーン、七夕フェスティバル、昔遊び、音楽会	126	228	42
ふじっこサークル	12回	七夕会、温泉遊び、ipad教室	80	104	3
ぐんぐん金曜日	38回	ハウジングづくり、クリスマス会、キャンドルづくり、	367	336	45
わらべうたサロン	12回	おはなし会、アロマ、運動でリフレッシュ、ベビーマ	76	90	4
のびのびタイム	10回	ッサージ等	45	56	3
みつせスマイルキッズ	12回	バスハイ、布おもちゃづくり、ミニ運動会、リンゴ狩り、七夕会、クリスマス会、おやつ作り	112	85	82
よかっこ広場	12回	ベビーマッサージ、よかよか運動会、幼児安全法講習会、クリスマスコンサート、育児相談	373	360	20
なかよし広場	11回	リズムダンス、ミニ運動会、乳幼児救急法、クリスマス会、布おもちゃ遊び、大型絵本	150	120	4
むつごろう文庫	11回	布おもちゃで遊ぼう	225	199	40
	12回	童話の読み聞かせ	214	210	61

(2) 子育て等に関する相談、援助の実施(各つどいの場で実施)

子育てについて不安を抱えている親の相談に応じるとともに、定期的に専門家による「乳幼児育児・発育相談」や子育てに役立つ講座を実施することにより、子育て不安の解消を図った。

①子育てに関する相談 (単位：件)

相談内容別					形態別			合計
育児	就園	親の問題	家族関係	地域関係	来所相談	電話相談	その他	
255	14	17	8	1	163	3	129	295

②専門家による子育て相談(年6回) 相談件数 129件

③子育て講座の開催(4回連続講座を2か所で実施)

④子育て講座「NPプログラム」の開催(40,905円)【歳末配分】 大和

親同士の仲間づくりを促し、不安や戸惑いを感じている子育て中の親同士が悩みや関心のあることを話しながら「自分に合った子育ての仕方」を見つけるプログラムを実施した。

⑤公開講座「地域ぐるみで子どもを見まもりたいっ!」の開催【共募配分】 大和

ひろばで活動して貰える子育てサポーターやボランティアの確保の一策として、また、「地域ぐるみで子どもを見守る体制づくり」の機運を高める方策として、地域の方々と一緒に考えるキッカケ

づくりを行った。

### (3) 子育てサポーターや子育てサークル等の育成・支援

#### ①子育てサポーターの育成

子育てのための知識や技能を学ぶ「子育て講座や研修」の実施により、子育てサポーターの育成を図るとともに、更なるサポーターの質の向上を図った。

#### ②子育てサークル等の育成・支援

「ひろば」に関わるサークル同士の交流会等の開催や活動の場を提供することにより、子育てサークルの育成・支援を行った。

### (4) 乳幼児一時預かり事業

#### ①広場での一時預かり

子育て中の親が少しでもゆったりと豊かな気持ちで過ごすことができるよう、また急用時をサポートするため広場の開所時間内で乳幼児の一時預かりを行った。

#### ②出張託児の実施（基幹型）

子育て中の親が子育て講習等や各種イベントに安心して参加できるよう、開催場所に出向いて託児を行った。

### (5) 子育て支援に関する情報の提供

子育て情報紙を随時発行し、行事の案内・報告を行うとともに社協だより“愛・あい”やホームページ及び市報さがでも子育て支援に関する情報提供を行った。また、子育てサークルによる子育て情報紙「ハッピーママ」と「ふれあい広場だより」を月1回発行した。

#### ①ホームページによる情報提供

#### ②子育て情報紙「ハッピーママ」・「ふれあい広場だより」の発行（月1回）

### (6) 地域の子育て力を高める取組みの実施

地域の実情に応じ、地域の子育て力を高めることを目的とした取組みについて、積極的に実施するよう努めた。

#### ①「出前交流広場」の開催

地域のボランティアとともに地区公民館等で「交流サロン」等を開催し、地域交流の場の支援を行った。

#### ②地域世代間交流事業への参画

地域世代間交流事業（こどもフェスタ等）への参画を通して、親子と地域のつながりを深め、世代間交流の中で地域ぐるみの子育て支援を推進した。

出会いの広場・・・平成25年5月11日 参加者：218人

こどもフェスタ・・・平成25年6月8日 参加者：613人

地区自治会館等で開催される世代間交流行事の支援

#### ③児童の居場所づくり

ふれあい広場において、夏休み等を利用しての小学生のボランティア体験の受入体制を整え、乳幼児や地域住民とのふれあいの場の提供を図った。

#### ④父親同士の交流推進

父親同士のつながりを促進するため、父親参加型のサロン（土に親しむサロン）を開催した。

## 7 各種福祉団体支援事業

### (1) 福祉団体等及び社会福祉事業施設助成事業（2,256,000円）

佐賀市における福祉活動の振興を図るため、社会福祉事業を目的とする福祉団体等の事業及び運営に要する経費に対して助成金を交付した。運営費助成（7団体）、事業助成（2事業）

### (2) 福祉バスの利用※本所法人運営事業で実施

特別団体会員として登録している市内の各種福祉関係団体等が、研修・ボランティア活動等を行う際、

円滑な活動ができるよう、マイクロバスによる送迎を行った。

## 8 共同募金配分金事業 (19,757,800円)

### (1) 共同募金配分金事業

佐賀県共同募金会の配分委員会の議決に基づく佐賀市社会福祉協議会への配分金を基に、法人運営費の繰入金とともに共同募金配分事業として事業を行った。

	事業名	事業額(円)	配分金充当額(円)
全市	防犯灯の設置助成	2,387,086	2,373,138
	在宅高齢者会食会助成事業	465,294	465,294
本所	校区社会福祉協議会運営費助成	5,320,000	2,850,000
	福祉体験学習指導者派遣事業	976,202	976,202
	むつごろう文庫・広場	254,780	254,780
	小地域見守り活動事業	341,386	341,386
諸富	地域高齢者生活支援事業	84,394	84,394
	障がい児との交流会	17,606	17,606
	地域子育て支援センター事業	5,825,143	961,000
大和	まほろばひろば	63,267	63,267
	まほろばサロン	114,733	102,933
富士	ひとり暮らし高齢者見守り事業	23,732	14,732
	ふれあいチャレンジ塾	103,230	94,230
	ふれあいるーむ(子育て支援事業)	213,038	213,038
三瀬	ふれあいチャレンジ塾	128,025	118,425
	みつせスマイルキッズ広場	71,275	57,575
川副	布のおもちゃづくり人材育成	294,554	287,054
	ふれあい会食会	78,774	60,774
	地域ふれあい交流事業	128,172	128,172
東与賀	高齢者食生活支援事業	15,424	9,824
	ふれあい会食会	74,110	67,460
	よかつこ広場	193,916	165,716
久保田	ふれあい会食会	92,669	79,008
	地域ふれあい交流事業	24,230	24,230
	なかよし広場	88,762	88,762
合 計			9,899,000

### (2) 歳末たすけあい配分金事業

前年度、運動期間中(12月1日から1ヶ月間)に集まった募金を共同募金会佐賀市支会に設置した配分委員会に諮り、住民ニーズに応じた事業を展開した。

	事業名	事業額(円)
本所	年末・年始地域福祉交流事業(校区社協)	4,374,000
	在宅高齢者会食会助成事業	1,196,506
	事務費	20,895
諸富	障がい児との交流会	46,370
	世代間交流餅つき会	168,683
大和	年末地域ふれあいまつり事業助成	41,260
	高齢者ふれあい会食会助成事業	367,990
	子育て講座(NPプログラム)	40,905
富士	世代間交流餅つき会	123,000

三瀬	世代間交流しめ縄作り	45,100
	世代間交流餅つき会	
川副	世代間交流しめ縄作り	119,519
	世代間交流餅つき会	212,495
東与賀	障がい児との交流会	95,580
	高齢者世帯会食交流会	86,093
久保田	障がい者施設交流事業	50,105
	世代間交流しめ縄作り	51,595
	年末年始訪問事業	14,105
合 計		7,054,201

### Ⅲ. 福祉サービス利用支援部門

#### 1 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）（6,787,100円）

※決算額のうち、100,000円はP.23「社協だより“愛・あい”の発行」にも含む。

「福祉サービス利用者の利益の保護」を図ることを目的に、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な人達が安心して自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助等を行い支援した。

##### (1) 基幹的社協の受託

生活支援専門員の配置

基幹的社協として生活支援専門員を配置し、佐賀市・多久市・小城市・神埼市及び吉野ヶ里町における相談や契約の手続き等を、各市町社協と連携し行った。

##### (2) 福祉サービス利用援助事業の実施（佐賀市分）

- ①福祉サービスの利用援助サービス
- ②日常的な金銭管理サービス
- ③書類等の預かりサービス

(単位：人)

契約者数	認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計	延支援件数 (件/年)
平成25年度末	63	34	34	4	135	2,504
平成24年度末	55	27	29	5	116	2,120

##### (3) 成年後見事業（法人後見）の体制整備<新規>

平成26年度からの実施に向け、家庭裁判所へ事業実施について話し合いの場を設けた。これを受け職員の研修等を行った。

#### 2 生活福祉資金貸付事業（5,512,000円）

金融機関や公的貸付制度からの借入れが困難な所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者の居る世帯に対し、必要な資金の相談援助を行った。

	生活福祉資金	臨時特例つなぎ資金	合計
相談等件数	163	6	169
貸付件数	3	1	4

#### 3 福祉資金（小口）貸付事業（3,988,849円）

低所得世帯の自立更生のため、他からの資金貸付が困難かつ緊急の場合に3万円を上限として貸し付けを行った。

件数 (件)		金額 (円)
相談・問い合わせ	316	
貸付	147	3,794,712
償還	223	3,899,515

#### 4 住民の福祉活動の推進・支援 (3,696,286円)

##### (1) 小災害罹災世帯に対する見舞 (370,000円)

災害により罹災者が物的・精神的な援護が必要な状況において、自力更生の一時的な援助を図るため見舞金及び見舞品を支給した。

	災害件数	罹災世帯数	罹災人数	見舞金 (円)
火災	20	21	53	370,000

##### (2) 児童遊園地整備助成金 (939,200円)

市内地区自治会が児童福祉対策として、児童遊園地の新設、増設及び補修を行った場合、市行政部局とともに助成金を交付した。

校区	設置数(件)	助成額(円)	校区	設置数(件)	助成額(円)
西与賀	2	153,800	春日北	1	70,400
北川副	2	117,800	南川副	2	77,700
本庄	3	84,400	西川副	1	60,000
金立	1	60,000	中川副	2	41,200
蓮池	1	100,000	東与賀	4	152,200
諸富	1	21,700	合計	20	939,200

##### (3) 防犯灯の設置助成 (2,387,086円) 【共募配分】

市内地区自治会等が地域住民の安全と犯罪の防止、青少年の非行防止のため、自主的に防犯灯の設置・補修・切り替え及び蛍光管等の取り替え等を行った場合、市行政部局とともに助成金を交付した。

校区	設置数(件)	助成額(円)	校区	設置数(件)	助成額(円)
勸興	12	35,300	新栄	12	28,000
循誘	13	84,150	若楠	26	102,800
日新	40	75,550	開成	18	61,420
赤松	10	48,550	諸富	46	61,012
神野	17	293,587	春日	14	70,950
西与賀	30	78,450	春日北	17	48,868
嘉瀬	15	26,450	川上	12	115,400
巨勢	11	63,050	松梅	3	18,650
兵庫	20	59,400	富士	16	231,800
高木瀬	29	126,150	三瀬	2	4,800
北川副	40	232,850	南川副	2	7,000
本庄	35	116,900	西川副	1	12,000
鍋島	24	135,700	中川副	1	12,000
金立	19	29,075	東与賀	39	72,962
久保泉	22	33,800	久保田	47	47,962
蓮池	5	52,500	合計	598	2,387,086

##### (4) 備品の貸し出し

突発的な需要や各種団体等が研修などを行う際、車椅子・研修機器等の備品を貸し出した。

##### (5) 県内高齢者フリー定期券(昭和自動車シルバーパス)販売(受託事業) 富士 三瀬

社会福祉協議会で販売することにより、住民の利便性を図り、高齢者の外出支援及び社会参加の促進



を図った。

## 5 祭壇貸付事業〈特別会計〉(5,104,296円) 久保田

葬儀の費用負担を軽減するため、自宅等で葬儀を行う場合に指定委託葬祭業者が祭壇の飾りつけ及び撤去を行い、地域住民の福祉の増進を図った。《平成25年度で廃止》

## 6 総合相談事業 富士

### (1) 暮らしのトラブル無料法律相談

多重債務や自己破産等生活上に発生する様々な悩みやトラブルで困窮している者に対し、問題解決を図るため、ボランティアの協力により、市民からの相談に応じる体制を整えた。

## 7 健康・生きがい促進運営事業 (1,763,000円)

### (1) 流水浴機器等管理運営事業 (1,763,000円) 三瀬

市民の健康増進と、生涯を健康で過ごせる体づくりや生活習慣病の予防を目的に、温泉水を利用した三種類の流水浴機器を利用し実施した。

## 8 三瀬地域巡回バス運営事業 (3,120,000円) 三瀬

住民の交通手段としての送迎と児童の下校時の送りのため、マイクロバスを一日5便運行し、住民福祉サービスの利用促進を図るとともに、児童の安全確保に寄与した。

## 9 放課後児童クラブ事業 (12,837,600円) 大和 川副

地区内の小学校に通学し、保護者が労働等で昼間家庭にいない児童に対し、授業終了後及び長期休暇期間中に遊びと生活の場を提供し、児童を犯罪から守るとともに健全育成を図った。

### (1) 松梅児童クラブ (2,605,900円)

### (2) 南川副児童、西川副児童、中川副児童及び大詫間児童クラブ (10,231,700円)

## 10 老人福祉センター等運営事業 (73,839,189円)

高齢者が地域で安心して、心豊かに楽しく過ごせる場所を提供するため、市内5箇所(平松、巨勢、金立、開成、大和)の老人福祉センター等を運営した。各センターでは高齢者大学、クラブ活動や季節の行事などを行い、生きがいの充足、積極的な「仲間づくり」を進めている、また健康相談を実施し、健康で明るい生活を営んでもらうための事業の推進に努めた。

### (1) 佐賀市平松老人福祉センター (17,674,361円)

①平松老人福祉センター事業 年間利用者数：42,792人

②佐賀市平松清風大学 学生数125名

### (2) 佐賀市巨勢老人福祉センター (15,667,783円)

①巨勢老人福祉センター事業 年間利用者数：27,599人

②巨勢シルバーカレッジ 学生数54名

### (3) 佐賀市金立いこいの家 (12,065,856円)

①金立いこいの家事業 年間利用者数：18,714人

②金立いこいの家文化講座 学生数45名

### (4) 佐賀市開成老人福祉センター (13,188,665円)

①開成老人福祉センター事業 年間利用者数：13,848人

(5) 佐賀市大和老人福祉センター (15,242,524円)

- ①大和老人福祉センター事業 年間利用者数：10,882人
- ②温泉バスの運行 地区内全域を巡回する温泉バスを運行
- ③まほろば高齢者講座 参加者 延 8日間、延 59名

1.1 佐賀市立母子生活支援施設「高木園」運営事業 (31,268,401円) [P.93]

配偶者のいない女性やこれに準ずる要件にあたる女性及び監護すべき児童を受け入れて保護するとともに、一日も早く自立できるよう生活全般を指導・支援した。

- 入所世帯数 13世帯(35名) ※平成26年3月末現在
- 世帯主平均年齢 35.7歳
- 平均在所期間(世帯) 23.9ヶ月

1.2 松梅児童館運営事業 (20,214,755円) 大和

児童の健康を増進し情緒を豊かにすることを目的に健全な遊び場を提供した。また、松梅校区に幼稚園・保育園がないため、就学前の保育を行った。併せて、子育て家庭の支援を行った。

- (1) 保育事業(1歳児～5歳児)「児童数：25名」
- (2) 夏祭りおよび児童館・小・中合同親子ふれあい餅つき大会の実施
- (3) 父母の会活動支援

1.3 佐賀市産業振興会館管理事業 (1,461,089円)

1.4 佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業

1.5 佐賀市久保田総合センター管理事業 (2,690,000円)

IV. 在宅福祉サービス部門

1 居宅介護支援事業 (19,229,744円) 本所 川副

介護保険法により介護認定を受けた方の心身の状況や、その置かれている環境等を把握し、関係機関と連携を図りながら、希望に応じて適切なサービスを多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるようケアプラン作成、要介護認定調査、介護保険サービスの調整等を行った。

- (1) 居宅介護支援佐賀事業所 (7,606,977円)
- (2) 居宅介護支援南部事業所 (11,622,767円)

2 訪問介護事業 (12,001,866円) 川副

介護保険法により介護認定を受けた方が、在宅において自立した日常生活を送れるように、「身体介護」「家事援助」「両方の複合型」等のサービスを提供するため、ケアプランに基づいて訪問介護員(ホームヘルパー)を派遣した。

サービス提供件数 (単位：件)

介護度	サービス提供件数	月平均
要介護(1～5)	2,467	205.6
要支援(1～2)	922	76.8

3 通所介護事業 (78,137,877円) 開成 大和

要支援及び要介護認定を受けた高齢者が、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴・食事・レクリエーション等のサービスを提供し、利用者の心身機能の維持・向上と社会的孤独感の解消及び利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

(1) 開成デイサービスセンター事業 (42,452,632 円)

実施日数 (日)	延利用者数 (人)	1日平均 (人)
256	4,821	18.8

(2) デイサービスセンターさくら事業 (35,685,245 円)

実施日数 (日)	延利用者数 (人)	1日平均 (人)
256	5,139	20.1

4 富士地区コミュニティバス実験運行事業 (2,318,175 円) (富士地区高齢者憩いの家事業)

自ら外出手段を持たない高齢者等の交通弱者に対し、外出の機会を提供することにより、閉じこもりの防止及び社会参加の促進を図り、自立した生活環境づくりを支援した。

実施日数 (日)	延利用者数 (人)	1日平均 (人)
119	1,668	14.0

5 身体障がい者居宅介護支援事業 (327,603 円) 川副

在宅で生活を営む身体障がい者手帳 (重度) の取得者に対して、日常生活に必要なサービスを提供し、自立した生活の継続を支援した。

6 外出支援事業 (1,114,057 円)

(1) 佐賀市移送サービス事業 (483,489 円)

既存の交通機関による移動が困難な在宅の高齢者や身体障がい者 (移動制限者) に運転ボランティアの協力を得て、車椅子搬送仕様自動車を利用した移送サービスを行った。

利用登録者	運転ボランティア登録者	利用者数 (延)	内 訳 (複数利用あり) 【件】		
			医療機関	公共機関	社会参加
36	25	322	324	25	45

(2) ガイドヘルパー事業 (同行援護、移動支援) (630,568 円)

重度の視覚障がい者が、通院や社会参加のために外出を行う場合に、付き添い介助するガイドヘルパーを派遣した。

7 その他の事業

(1) ごみカレンダー点字版の配布

パソコン点訳ボランティア「麦の会」の協力により、ごみカレンダーの点訳版を作成し、市内の視覚障がい者で希望する方 (26名) に配布した。

## V. その他の事業

### 1 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力（佐賀県共同募金会佐賀市支会）

日本で唯一法律に基づいて行われる募金活動として、公的な福祉サービスでは支えられない分野の支援を行うため、佐賀県共同募金会佐賀市支会として募金活動を展開し、集まった募金は佐賀県共同募金会に全額送金した。

#### (1) 赤い羽根共同募金

「じぶんの町を良くするしくみ」をメインテーマに、10月1日から12月31日までの3ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施した。

(単位：円)

本支所名 募金種別	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	県共募・中央 共募送金分	合計
戸別募金	11,847,624	1,027,300	2,032,040	428,400	146,650	1,401,020	818,300	717,500	0	18,418,834
街頭募金	108,939	0	35,929	0	18,593	0	0	0	0	163,461
法人募金	1,893,597	739,000	158,500	385,100	92,940	467,000	222,449	230,000	0	4,188,586
学校募金	147,030	3,699	12,696	17,873	3,285	44,907	15,149	27,035	44,524	316,198
職域（資材）	1,584,450	318,600	275,950	177,500	59,100	87,800	98,750	165,350	0	2,767,500
職域・その他	272,887	19,809	7,982	35,622	13,862	1,633	44,689	8,587	38,323	443,394
合計	15,854,527	2,108,408	2,523,097	1,044,495	334,430	2,002,360	1,199,337	1,148,472	82,847	26,297,973

#### (2) 歳末たすけあい募金

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、12月1日から12月31日までの1ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施し、集まった募金は佐賀県共同募金会に全額送金した。

(単位：円)

本支所名 募金種別	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	県共募・中央 共募送金分	合計
戸別募金	4,699,013	302,000	573,740	122,400	41,900	402,550	233,800	204,900	0	6,580,303
その他	131,828	35,501	19	3,300	14,573	0	1,236	50,286	0	236,743
合計	4,830,841	337,501	573,759	125,700	56,473	402,550	235,036	255,186	0	6,817,046

#### (3) 災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は佐賀県共同募金会を通じて被災地へ送金した。

◎東日本大震災（4月～3月） 135,536円（3月31日現在）

## 2 日本赤十字社事業の推進（日本赤十字社佐賀県支部佐賀市地区）

国際救護活動や災害救護活動等の人道的使命に基づき、国内外で事業を実施している日本赤十字社の佐賀市地区として、赤十字事業の普及と事業推進に必要な資金を確保するため社員の確保に努めた。

(単位：円)

	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	合計
社費・寄付金	13,145,248	1,434,700	2,865,900	612,000	209,500	2,137,250	1,151,000	1,021,500	22,577,098

### (1) 各種講習会

佐賀県支部が開催する各種講習会の開催を積極的に推進するとともに、市内で行われる蘇生法などの講習に講師又は指導員の派遣調整を行った。

#### ① 1,000人赤十字救急法実践講習会

世界赤十字デー（5月8日）の全国統一キャンペーン事業として、県内1,000人赤十字救急法実践講習会を開催し、赤十字事業に対する理解度の向上に努めた。

- 開催日 平成25年5月16日
- 場 所 メートプラザ佐賀
- 参加者 79人

#### ② 講習への講師（指導員）派遣

救急法：5ヶ所、幼児安全法：1ヶ所、防災講習：3ヶ所

### (2) 防災・減災活動等への取り組みに対する助成

校区自治会及び自主防災組織等が、防災・減災意識の高揚を目的に実施する防災・減災活動及び研修会、講習会等に対して助成金を交付し、地域における日本赤十字社活動の普及と誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進を図った。

- 助成金交付 1校区

### (3) 災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は日本赤十字社佐賀県支部を通じて被災地へ送金した。

- ◎東日本大震災 (4月～3月) 149,805円 (3月31日現在)
- ◎フィリピン台風義援金 (11月～2月) 4,831円 (2月28日締切)

(参考) 東日本大震災災害義援金取り扱い状況

(単位：円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合計
共同募金会へ	2,690,743	7,327,468	175,902	135,536	10,329,649
日本赤十字社へ	3,963,156	21,031,191	780,958	149,805	25,925,110
合計	6,653,899	28,358,659	956,860	285,341	36,254,759

### (4) 火事等の罹災世帯への援助

市民で災害により罹災者が物的・精神的な援護を必要とする場合、見舞金や毛布、日用品等の物資を支給することで、自力更生の向上を図る。

平成25年度 佐賀市社会福祉協議会決算の概要

収入の部	決算額(円)	構成比(%)
会費収入	17,353,195	2.6%
寄附金収入	18,562,218	2.7%
補助金・助成金収入	131,184,501	19.4%
受託金収入	143,223,134	21.2%
事業収入	15,005,285	2.2%
共同募金配分金収入	17,611,201	2.6%
介護保険等収入	99,202,180	14.7%
雑収入・利息収入	2,738,888	0.4%
積立預金取崩収入	66,696,796	9.9%
会計単位間繰入金収入	4,976,139	0.7%
経理区分間繰入金収入	91,941,547	13.6%
前期末支払資金残高	67,085,182	10.0%
収入合計	675,580,266	100.0%
支出の部	決算額(円)	構成比(%)
法人運営事業	290,707,891	45.6%
地域福祉活動事業	34,638,493	5.4%
企画・広報費	5,078,820	
福祉育成・援助活動費	12,370,845	
移送サービス事業	483,489	
地域福祉活動計画策定事業	54,397	
ボランティアセンター事業	2,306,426	
福祉サービス利用援助事業	6,787,100	
災害時要援護避難対策事業	1,732,273	
地域子育て支援センター事業	5,825,143	
共同募金配分金事業	19,757,800	3.1%
一般募金配分金事業	12,703,599	
歳末たすけあい配分事業	7,054,201	
市受託金事業	42,034,609	6.6%
高齢者サロン事業	17,844,745	
放課後児童クラブ事業	12,837,600	
富士地区巡回バス実験運行事業	2,318,175	
三瀬地域巡回バス事業	3,120,000	
流水浴機器管理等管理事業	1,763,000	
福祉センター等会館管理事業	4,151,089	
施設運営事業	125,322,345	19.7%
老人福祉センター等運営事業	73,839,189	
母子生活支援施設事業	31,268,401	
松梅児童館委託事業	20,214,755	
介護保険等事業	109,369,487	17.1%
障害者自立支援制度事業	958,171	0.2%
福祉資金貸付事業	9,500,849	1.5%
生活福祉資金事業	5,512,000	
福祉資金貸付事業	3,988,849	
特別会計 祭壇貸付事業	5,104,296	0.8%
支出合計	637,393,941	100.0%
収支差額	38,186,325	